

# 健康と生きがい・シニアライフを考える 松涛会

医社療法人会 法人社 团法人

松涛会広報誌

No.56 新年号  
平成31年



松涛会理念

医療・介護・福祉の連携により地域社会に貢献いたします。  
～あなたの歓びが、私の生きがいです～



安岡病院エントランスにて グループホームわたぼうし クリスマスコンサート

基本方針  
患者の権利と責務

安岡沖洋上風力発電  
建設反対デモ行進

・社会福祉法人

## 新入職員紹介

・新入職員研修と施設見学の様子

・第2回きらり輝く福祉・介護  
inやまぐち ファイナリスト  
・ハッピー！ハロウインパレード！  
・介護初任者研修を受講して  
11月4日(日)下関海響マラソン  
2018が開催されました。

・緩和ケア病棟クリスマス会  
・安岡マルシェに出店して

- ・H A L 講演
- ・朝のひとこと紹介
- ・新緩和ケア病棟紹介
- ・QCサークル発表大会に参加して
- ・松涛会文化祭
- ・安岡病院 西ウイング棟 内覧会

海風巻頭言

## 目次

二〇一九年の年頭に寄せて

松涛会トピックス

安岡病院 西ウイング棟 内覧会

<http://www.syoutoukai.or.jp/kaze-que/>  
アンケート随时募集中!  
インターネットで対応が難しい場合は、  
スタッフにお尋ねください



# 謹賀新年

## 二〇一九年の年頭に寄せて



松涛会 理事長  
斎藤 正樹

**新年おめでとうございます。**

皆様には良いお正月を迎えたこととお喜び申しあげます。

昨年は松涛会にとって、飛躍的な年でした。

これも職員一同の御協力の賜物と感謝しております。

即ち四階の新病棟が完成しました。

大学、総合病院の入院患者は一様にボックスに収容さ

れた感がしますが、ベッドより直接外の風景が見られる

ように、私の発案で実現しました

4月の介護医療院の開設に向けて準備を進めています。

よろしくお願ひします。

皆様方の御多幸を祈念致します。

平成三十一年 元旦



安岡病院 院長  
戸田 健一

**皆様、新年明けまして  
おめでとうございます。**

昨年は、ハードとソフト両面の強化を行いました。耐震性に問題があった本館棟を建て替え「西ウイング棟」とし、2階、3階を地域包括ケア病棟、回復期リハ病棟、4階を緩和ケア病棟とし12月1日より稼働を開始しました。新館棟も改築し「東ウイング」とし、今年4月のグランドオープンを目指しています。

地域包括ケアシステムに対応するため、緩和ケア病棟を36床、地域包括ケア病棟を54床とし、介護病棟を44床の介護医療院に転換します。

ハード面と病床再編は4月でほぼ完了します。今後は、「医療の質」向上を目指し、地域に必要とされる病院となるよう院内の他職種連携をさらに強化し、また、地域の方、診療所・病院・施設の方との連携も円滑に行えるよう努力してまいります。これまでと同様に今年もよろしくお願いいたします。

この一年が皆様にとって、穏のある一年となることをお祈りいたします。

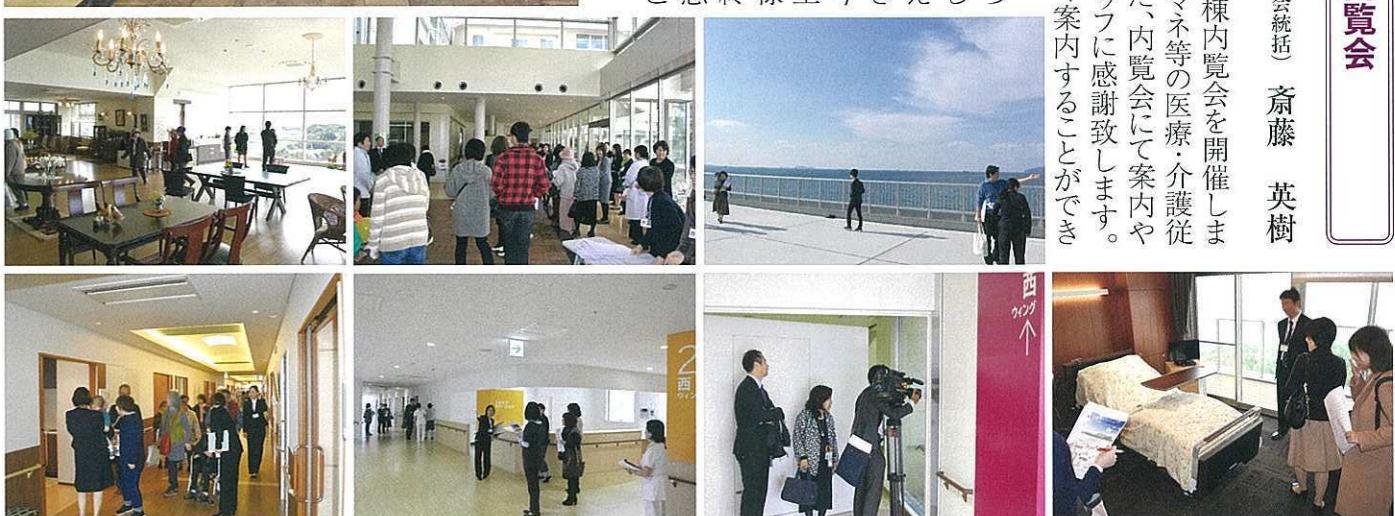
平成三十一年 元旦

## 安岡病院 西ウイング棟 内覧会

松涛会グループ 常務理事(内覧会統括) 斎藤 英樹

11月17日(土)、23日(祝・金)、西ウイング棟内覧会を開催しました。地域の皆様や医師、看護師、ケアマネ等の医療・介護従事者が多数の参加を頂きました。また、内覧会にて案内や駐車場警備等、係つてくれた病院スタッフに感謝致します。当日は、見学者の皆様が待ち時間なく案内することができました。ありがとうございました。

そして、今回の西ウイング棟工事について、地元下関の建設業者にお願いした結果、延べ2万8,000人を超える方々(11月21日現在)に協力して頂きました。重ねてお礼申し上げます。今後、東ウイング棟、センター棟の内装工事があります。患者様やご家族、皆様には、東ウイング棟・センター棟改修終了(2019年3月)まで大変ご迷惑をおかけ致します。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



17日(医療関係者向け)は約140名、23日(地域のみなさま向け)は約550名の御来場を頂きました。ありがとうございました。



広報委員会

## 松涛会文化祭

11月23日(金)祝日に文化祭を開催しました。安岡病院新病棟内覧会も同時開催しました。

600人ほど来場され、バザーや模擬店のほとんどが午前中に売り切れる程の大盛況でした。

芸会では、「厚島太鼓芸能保存会」の迫力のある太鼓に始まり、しつとりと「幸寿会」の方が日本舞踊を舞われました。

飛び入りで江島潔議員から新病棟オーブンのお祝いの言葉を頂き、「ビハーラ」のコラス、大正琴アンサンブルバンド「音音(ねね)」の演奏、「自衛隊小月基地」のエイサーと、最後は皆でエイサーを踊つて大変盛り上りました。

来場された皆様、ありがとうございました。



安岡病院 緩和ケア病棟 医師 弘中 克治

## 新緩和ケア病棟紹介

新緩和ケア病棟28床の開設に伴い、緩和ケア病棟担当の奥田真也先生・井町美江子師長・藤井裕之地域連携室室長とともに下関医療センター、関門医療センター、済生会豊浦病院、済生会下関総合病院、豊田中央病院に新しい緩和ケア病棟をアピールしてきました。現在、人口十万人あたりの緩和ケア病床数は全国平均が6・5床、山口県は10・5床、さらに下関市は18・5床となっており、下関は全国平均の約3倍となっています。よく言えば緩和ケア病床が充実している、悪く言えば緩和ケア病床が過剰になっている状況です。ケアの質や意識を向上させて一人でも多くの緩和ケアを必要としている方に穏やかな時間を提供できるよう努めてまいります。新しくなった緩和ケア病棟をこれからもうぞよろしくお願ひいたします。

## QCサークル発表大会に参加して

安岡病院 6病棟 介護職員 中野 貴世

平成30年11月9日(金)にQCサークル山口地区西部ブロック大会に6病棟より3名、発表者として参加させていただきました。私達以外は工場関係の方より、ねぎらいのお言葉と優良賞を頂く事ができました。また、質の高い発表を拝見し、大変勉強になりました。



朝のひとこと紹介

松涛会グループでは、毎月ごとに朝礼時に3分間スピーチを実施しています。9月28日のスピーチを紹介します。

### 「初心にかえる」

安岡病院 6病棟 看護師

田北 彩夏

安岡病院に就職し、7年が経ちました。

5年の歳月をへて下関看護学校を卒業し、新人教育や学生指導などをさせてもらう様になりました。

思いおこせば先輩に指導していただいたことが、ほめてもらひ嬉しかった事、辛かつた事、こうして自分も成長してきたんだなと感じます。

私も、新人の頃は、何も出来ない自分に嫌気がさし、思ひ悩んだ事がありました。そんな時、先輩がささいな事で「ありがとう」と言つてくれた事が、自分も病棟スタッフの一員なんだなどうれしくなったのを思いだします。

今は、まだまだ力不足なわたしでは有りますが、初心を忘れずに、新人さんや学生に看護って楽しい、やりがいがあると感じてもらえるような指導をしていきたいと思います。

## HAL講演

安岡病院 院長 戸田 健一



平成30年10月15・16・17日に関門医療センターで「中国・四国ブロック」の国立病院機構のスタッフを対象とした「神経・筋疾患研修会」が開催されました。その研修会で、林院長、神経内科部長田中先生のご厚意で、当院で導入している「医療用下肢タイプHAL」の講演をさせて頂きました。

HALは、歩行機能の改善する「ロボットスーツ」です。下肢の筋肉から出る微弱な生体電位をHALが素早く読み取り、HALを装着した患者に正しい歩行動作を提供し、歩行をアシストします。リハビリは1回30分、9回が1クールです。リハビリ前後のHAL非装着時の歩行の改善が得られています。現在、希少神経難病8疾患のみが、医療保険適応ですが、脳卒中・脊髄疾患に対する治療が現在行われています。現在、希少神経難病8疾患のみが、医療保険適応ですが、脳卒中・脊髄疾患に対する治療が現在行われております。今後対象疾患が広がる可能性があります。ぜひ一度聞いてみて下さい。

## 第2回きらり輝く福祉・介護inやまぐち ファイナリスト

フロイデ金比羅 介護副主任 山本 大貴



10月14日yabふれあいフェスタの中で行われた「第2回きらり輝く福祉inやまぐち」のファイナリスト10名に選ばれました。私は毎日多くの利用者様を笑顔にすることにやりがいを持っていることをPRさせていただきました。ステージに登場する際には獅子舞に変身しました。ステージの上からは沢山の松涛会職員が横断幕や似顔絵入りのうちわを持って応援する姿が見えました。残念ながらグランプリにはなれませんでしたが、松涛会職員の応援を頂き激励賞を頂くことが出来ました。人前で発言したり変身するのではなくては恥ずかしいですが、利用者様の笑顔を見ると恥ずかしい気持ちよりも嬉しい気持ちが勝ち、明日も頑張ろうと思うようになりました。これからも唄つて踊れる介護士(介護役者)を目指して頑張りたいと思います。

### 安岡マルシェに出店して

安岡病院 栄養科 管理栄養士 相田 久美子

ドキドキ・ワクワク感の中でかわいく変身した園児がスタート! 優しく・暖かく・沢山のお菓子を持て迎えて頂いた職員の方々や地域の皆様に励まされて笑顔で接し長い道のりを歩き楽しい思い出と共に無事ゴールできました。「ありがとうございました。」



やすおかKIDS 事務長 林 複雄

## ハッピー!ハロウィンパレード!

10月21日(日)、安岡地区まちづくり協議会主催の「安岡マルシェ」に出店させて頂きました。安岡駅前から国道沿いの道にかけて20店舗以上が出店し、松涛会は「シフォンケーキ」と「チキンカツサンド」を販売しました。多くの地域の皆様に来場して頂き、午前中に完売となる盛況ぶりでした。私たち松涛会では、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいますが、今回地域の方と触れ合うことで、住み慣れた地域で自らの暮らし暮らしをすることができました。



## 緩和ケア病棟クリスマス会

緩和ケア病棟 師長 井町 美江子

12月14日(金)に、緩和ケア病棟にてクリスマス会を実施しました。

新しくなった病棟のラウンジで、総勢55名の患者さんとご家族様が参加されました。

参加された皆様はバイキング料理、

職員によるハンドベルやコーラス、ボランティアによる手品を楽しまれています。

最後に病棟担当医がサンタやトナカイなどに扮装し、患者さんへプレゼントやメッセージカードを配り、クリスマス会は大変な盛り上がりで終了しました。



### 介護初任者研修を受講して

受講生代表 新田 文子

介護職員初任者研修を受講する中で「高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもと可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることが出来る様、地域の包括的な支援・サービス提供体制の構築を推進する」という厚生労働省のかかげた言葉の基礎的部をしつかりとご教授いただき、2025年問題に向け大きく変化し続ける医療・介護・福祉の世界を知る事が出来ました。

又、施設実習では、経験した事の無い現場に行かせていただき、介護の世界の深さを体験させていただきました。今後は、私達が今回の研修で得た正しい介護の理解・正しい介護の元、それぞれの現場でそれぞれの道を精進してまいります。



## 11月4日(日)下関海響マラソン2018が開催されました。

沿道などで応援いただいた皆様、お疲れ様でした。  
スタートからスタートマイペースで走り、往路・復路のタイム差が5分しか変わらず歩くことなく楽しく完走することが出来ました。

例年以上にしっかりと準備を行い、万全な体調でスタートしましたが、30キロ地点で足が止まり、目標より1時間も遅れでゴール。マラソンは奥が深いです。

小規模多機能やすらが丘 神田 正直

特養はまゆう苑 若松 栄一郎

ここ数年、マラソンでエントリーをしていましたが、先着順で間に合わなかつたため、5kmを走りました。今回も、思うようには走れませんでした。

特養はまゆう苑 高松 美加

二十歳を記念して初のフルマラソン。沿道の応援を力にして完走することができました。

小規模多機能フロイデ金比羅 林 拓弥

今年は、5時間以内の完走の目標でしたが、10キロ地点でタイア。来年こそはリベンジしたいと思います。

フロイデ彦島デイサービスセンター 谷川 翔太郎



### 【救護班参加】

走っている選手一人一人がゴールに向かつて頑張っている姿に感動しました。私も何事にも全力で頑張って行きたいです。

安岡病院 回復期リハビリーション病棟

岩崎 菜美子

私はサポートスタッフで二度目の参加でしたが、ランナーの方々から身近でたくさんの元気をもらいました。

安岡病院リハビリテーション科

村田 奈保子

初めてサポートスタッフとして参加しました。来年も皆さんのがケガなく走れるようにサポートしたいです。

安岡病院リハビリテーション科

松尾 麗礼

県外の方が多く、とても素敵なお会いでした。来年も皆さんのがケガなく走れるようにサポートしたいです。

安岡病院リハビリテーション科

針間 遙

ランナーのサポートをさせてもらい元気をもらいました。来年も元気をもらいに行きたいです。

安岡病院リハビリテーション科

山口 達義



### 参加された皆様、応援された皆様、お疲れ様でした!

# 安岡沖洋上風力発電建設反対デモ行進

松涛会グループ 常務理事 斎藤 英樹

12月9日(日)13時、第5回安岡沖洋上風力発電建設に反対するデモ行進が、下関海峡メッセ周辺にて開催されました。寒い(6℃)中、約800名の地域住民の方々に参加して頂きました。皆さん大変お疲れ様でした。

巨大な風力発電が目の前にできた場合、地域の皆さんはもつろんの事、患者さんや高齢者さん、職員に対し、頭痛やめまい、吐き気、平衡障害、自律神経失調症、生理不順等の健康被害が生じる可能性があり、とても容認できるものではありません。

私達が建設反対する理由はひとつ。

安岡沖洋上風力発電が、「当院から1.5kmの近すぎる距離」に1基150mを超える「巨大風車」を15基も建てる計画の為、反対しています。地域性として半径5km以内に約8万人が住む人口密集地であり、且つ教育機関、医療機関、福祉施設等があります。(ちなみに、自然エネルギー先進国の中では、巨大風車は民家から「平均10km以上」離れて建っています。)

日本屈指の夕陽が見える響灘。景観も壊し、環境も破壊します。大きさではあります。自然エネルギー先進国の中では、巨大風車は民家から「平均10km以上」離れて建っています。



## 医療法人社団 松涛会・社会福祉法人 松涛会 基本方針

- ① 医療・看護・介護の質の向上と  
安心・安全の確保に努めます。
- ② 心温まる癒しの環境を創造いたします。
- ③ 資産の有効的・効果的な活用により  
健全な運営を行います。

## 医療法人社団 松涛会 患者の権利と責務

安岡病院は、患者中心の医療を実践するため  
に「患者の権利と責務」を宣言いたします。

- ① 個人の尊厳
- ② 平等で最良の医療を受ける権利
- ③ 知る権利、自己決定権
- ④ 情報に関する権利
- ⑤ プライバシーの権利
- ⑥ 医療に協力する責務

## スタッフ募集

「医療法人社団 松涛会」「社会福祉法人 松涛会」では、  
新しい看護・介護職を募集しています。

- ★患者様や利用者様、ご家族に喜んでもらえる仕事がしたい!
- ★さまざまな現場で、医療・介護のスキルを磨きたい!
- ★笑顔で仕事がしたい!

そんなあなたをお待ちしています。



### ■採用情報は

職業安定所もしくは、下のホームページよりご応募ください。

[医療法人の求人ホームページアドレス]

<http://www.syoutoukai.or.jp/recruits/>

[社会福祉法人の求人ホームページアドレス]

<http://www.syoutoukai.or.jp/staff/>

### ■内容詳細等に関しましては

医療法人社団 松涛会 安岡病院

☎ 083-258-3711 担当／人事課

社会福祉法人 松涛会 はまゆう苑

☎ 083-258-3800 担当／法人事務局